内部資料／無断複写禁止

【政策集】

黒岩 祐治

－3期目の新たな挑戦－

コミュニティ再生で
笑いあふれる100歳時代

平成31年3月

内部資料／無断複写禁止

◆黒岩祐治　3期目の新たな挑戦

初めて神奈川県知事選に立候補した際に掲げた「いのち輝くマグネット神奈川」を、さらに進化・発展させるため、「コミュニティ再生で笑いあふれる１００歳時代」の実現を最優先の政策として掲げます。

「よく笑う人ほど健康である」という研究報告もあるように、未病を改善し、健康になって頂くために、笑いの総量を増やすことが大切です。誰も孤立させない、充実したコミュニティがあれば、笑いは拡がります。

「笑いあふれる１００歳コミュニティ」を実現していく。

それこそ、私が次の４年間で目指すべき目標です。その実現のために、大きく５つの政策を推進していきます。

1. 未病改善・ヘルスケア政策
2. 医療・福祉・こども・共生政策
3. 産業活性化政策
4. 安全・安心政策
5. 未来創造政策

神奈川県知事

黒岩 祐治

◆黒岩祐治　3期目の新たな挑戦

内部資料／無断複写禁止

1. 未病改善・ヘルスケア政策

〇**ヘルスケアニューフロンティア**政策のさらなる展開

〇認知症・糖尿病の**未病改善**の全県展開

〇120万人登録の「**マイME-BYOカルテ**」のさらなる質的向上

〇健康団地を含め、市町村と連携した**地域コミュニティ**活性化

〇4月開校の**ヘルスイノベーションスクール**の充実

〇**笑い**を通じた心身の未病改善政策の推進

〇**未病バレーBIOTOPIA**来場者70万人

2. 医療・福祉・こども・共生政策

〇県立病院を核にした県民のための**医療情報ネットワーク**の構築

〇「**ともに生きる社会かながわ憲章**」の認知率50%へ

〇津久井やまゆり園事件を乗りこえ**福祉先進県No.1**へ

〇貧困、虐待など支援を必要とする**こどもを守る**体制作り

〇**待機児童数**ゼロへ

〇障がい者の**法定雇用率2.3%**達成へ

〇**ペットのいのち**も輝く神奈川　**犬猫殺処分ゼロ**の継続

内部資料／無断複写禁止

3.　産業活性化政策

○**３つの特区**の活用で進める成長戦略の更なる推進

○**新たな観光の核**・インバウンドの更なる充実

○海外との**戦略的互恵関係**の形成

○**企業誘致**200社(県内再投資を含む)

○**かながわスマートエネルギー計画**の目標達成

○**マグカル**のさらなる展開

○**企業経営の未病CHECKシート**などで中小企業支援

○**インバウンド政策**をさらに進め2022年訪日外国人観光客

延べ宿泊数320万人

○拠点作りで、**ベンチャービジネス支援**

○**高齢者・女性**の雇用機会の拡大、**外国人労働者**と共に生きる

社会の構築

内部資料／無断複写禁止

4. 安全・安心政策

○**ラグビーWC**、**東京2020大会**の円滑な実施に向けて

○**SNS等**を活用した**DV**、**いじめ対策**などの一層の推進

○**ビッグレスキュー**の進化、**シェイクアウト訓練**参加者200万人の拡大

○**防犯カメラ**、ドライブレコーダー等を活用した防犯体制の充実

5. 未来創造政策

○**SDGs最先進自治体**として全国をリード

○「**かながわプラゴミゼロ宣言**」の具体的展開

○スマートモビリティー社会、ドローン前提社会で**未来社会創造**を牽引

○**キャッシュレス都市**かながわのさらなる推進

○CDO（最高データ責任者）で**ビッグデータ活用**の神奈川モデルを

○**村岡新駅**（仮称）を実現し、村岡・深沢地区をヘルスイノベーションの最先端拠点に

◆プロフィール

内部資料／無断複写禁止

プロフィール

【氏名】　黒岩 祐治（くろいわ･ゆうじ）
【生年月日】　1954年9月26日
【出身地】　兵庫県神戸市
【座右の銘】　愚直
【出身校】　早稲田大学政治経済学部

1954年　兵庫県神戸市出身。
1980年　早稲田大学政治経済学部　卒業。
1980年　フジテレビジョンに入社。
1988年　**『FNNスーパータイム』のキャスター**に。
報道記者やディレクター時代の経験を生かして自ら特集の企画・取材・編集を手がけ、その1つである**救急医療キャンペーン「救急医療にメス」**が1989年1月~2年間にわたり放送。この企画が**救急救命士の誕生**に結びつく。
1990年　救急医療キャンペーンの報道番組により、第16回放送文化基金賞、民間放送連盟賞を受賞。
1992年　フジテレビの日曜朝の**『報道2001』のキャスター**を、5年間務める。
1993年　プロデュースとキャスターを務めた、人気ドキュメンタリーシリーズ**「感動の看護婦最前線」**が、民間放送連盟賞を受賞。
1997年　ワシントンD.C.支局特派員に。
1999年　再び『新報道2001』キャスターに復帰。
2002年　「感動の看護婦最前線」が再び、民間放送連盟賞を受賞。
2009年　キャスターを務めていた『新報道2001』において「55歳になるのを機にサラリーマン生活に一区切りをつけることにした」と、フジテレビを退職。
2009年　**国際医療福祉大学大学院教授**に着任。研究テーマは「医療・福祉に関する実践的メディア論」「医療・福祉に関する報道の検証」「メッセージ力の高め方」等。
2011年　神奈川県知事選挙に無所属で出馬。投票総数の55.5%に相当する1,728,862票を獲得し、初当選。
2011年4月23日、**神奈川県知事**に就任した。
2013年　内閣官房　**健康･医療戦略 参与** 就任（全国地方自治体首長で唯一）
2014年　内閣官房　**ロボット革命実現会議 委員** 就任（全国地方自治体首長で唯一）
2015年　神奈川県知事選挙に無所属で2期目出馬。投票総数の76.7%に相当する2,195,764票を獲得し、2期目当選。

内部資料／無断複写禁止

著書

◆「オフィシャルテキストME-BYO『未病』」(共著)
【国政情報センター（2018/5)】
◆「百歳時代ー“未病”のすすめー」　【IDP新書（2016/7）】
◆「末期ガンと漢方～東西医療の融合　父に起きた奇跡～」
【IDP新書（2012/12)】
◆「一瞬で人の心をワシ掴みにする黒岩方式」【日本文芸社（2011/12）】
◆「地産地消のエネルギー革命」　【PHP新書（2011/11）】
◆「灘中　奇跡の国語教室－橋本武の超スロー･リーディング」
【中央公論新社（2011/08）】
◆「情報から真実をすくい取る力」　【青志社（2011/04）】
◆「メッセージ力を高める黒岩の法則」【飛鳥新社（2010/10/23）】
◆「末期ガンなのにステーキを食べ、苦しまずに逝った父（介護ライブラリー）」
【講談社（2009/1/21）】
◆「医療白書＜2008年度版＞“医療崩壊”の次に来る新しい波
―　10年後の医療の「未来像」を描く！」(共著)
【日本医療企画（2008/10/25）】
◆「日本を再生するマグネット国家論」【新潮社（2005/10/26）】
◆「恩師の条件　―　あなたは「恩師」と呼ばれる自信がありますか？」
【リヨン社（2005/04）】
◆「消防官だからできること
―　消防官になりたい人、全国の消防の現場で働く人に贈る」
【リヨン社（2005/01）】
◆「マスコミ改革を考える」（共著）【自由國民社（2003/10）】
◆「夢を実現するチカラ」（共著）　【扶桑社（2003/02）】
◆「人間はテレビよりスクープだ　―　人と話すのが苦手なあなたへ」
【三五館（1998/11）】
◆「ナースたちの朝（あした）」　【講談社（1994/05）】
◆「ジャメリカの危機　―　日米関係“再編”最後のシナリオ」（共著）
【フジテレビ出版（1994/08）】
◆「救急医療にメス　―　走れ！家族のための救急車」
【情報センター出版局（1990/08）】

など

内部資料／無断複写禁止